

群会議の話題

東京土建一般労働組合
港支部
〒105-0014 港区芝2 30 7
TEL 03(3451)6673
FAX 03(3451)6643

会期大幅延長、09年度補正予算案 = ムダと浪費、財政赤字拡大

09年度補正予算案と関連法案は、はじめに総額ありき(麻生首相の指示で3%・15兆円)で、場当たり的な施策と、大企業へは大盤振る舞い(ムダと浪費の大型公共事業、自動車・電機産業支援など)、選挙対策へのバラマキなど(贈与税の軽減、交際費

限度額引き上げ)が盛り込まれ、09年度に発行する新規国債発行43~44兆円は収税を上回り、2年後消費税増税をあてに財政赤字をますます膨張(赤字国債累計額580兆円・国民一人当たり460万円の借金)させる無謀な計画となっています。

海外での戦闘行為へ踏み出す危険をはらむ海賊対処派兵新法

政府が判断すれば、いつでも(時間的に無制限)、どこでも(地理的には無限定)、海・陸・空“三軍”の海外派兵を可能とする恒久法で、警告射撃や威嚇射撃、緊急避難とする船体射撃も可能とされ、海外で交戦の“引き金”を引く事態になり

かねない危険性をはらみ、海外での武器使用と戦闘行為への「第一歩」へ踏み出す危険な狙いを持っています。日本のやるべきことは、「人道・経済支援や沿岸諸国の警備力向上のための援助など非軍事アプローチを行うこと」です。

説明責任と国会での説明が求められる西松建設違法献金事件

西松建設の違法献金事件は、海外と国内とで約20億円の裏金を捻出し、小沢代表側には起訴事実だけで3,500万円、時効分含め3億円の巨額となり、他に二階経産相など自民・民主両党議員18人に6,100万円と、「政治とカネ」問題の説明に、国会が役割を果たすことが必要です。

私たちは、解散総選挙がいつの時期になろうとも「憲法を現実政治に生かす方向へ政治の流れを変える絶好のチャンスと位置づけ」、2大政党間だけで争点不明確なままの政権選択選挙でなく、多様な民意(国民の声)、多様な選択肢で判断できるよう、建設不況打開・生活危機突破、景気・雇用対策、構造改革転換、消費税増税阻止、社会保障再建などの政策を高く掲げ、要求実現のたたかいを展開していきます。

自民・民主の「政治とカネ」「雇用と景気対策」「財源(消費税)問題」などへの政策の違いが見えなく、2大政党双方に閉塞感が募っています。

石原都政による福祉・医療・教育の破壊と、都民運動の前進

石原都知事は、1999年の就任以来、「何がぜいたくと言えば、まず福祉」と公言し、医療費助成(マル福)廃止やシルバーパス有料化など、福祉・医療を切り捨ててきました。

決(3月都議会)されました。教育では、東京都だけが少人数学級(30人学級)が未実施となります。その中で、都民運動も大きく前進し、土建国保の補助金の現行水準確保をはじめ、後期高齢者医療制度での保険料軽減、09年10月からの中学生までの医療費負担軽減(三多摩は入院無料、通院1回200円)、認可保育園の定員(3年間で6,500人)増などの成果が実現しました。運動が前進する中で迎える都議会議員選挙は、土建国保の補助金増額の基盤となる東京の福祉・医療・教育の再生と、建設不況打開を含めた不況・雇用対策の抜本的強化の点でも、都政の流れを変える絶好のチャンスとなります。

高齢者福祉の予算は、1999年度の全国2位から06年度には全国最下位に転落し、特別養護老人ホームの運営費補助の廃止で入所待ち(待機者)は3万8千人に達し、劣悪な有料老人ホームの広がりや介護者による虐待や殺人、心中事件など、後を絶たない背景となっています。

医療の破壊では、16の都立病院を半分に減らす「都立病院改革」が進められ、梅が丘・八王子・清瀬の小児病院の廃止条例(府中に統合)が可

7年連続で月間目標達成！2期連続の全分会目標達成！

春の拡大月間は、月間終盤での粘り強い奮闘により、7年連続での春の月間目標を達成するとともに、昨秋に続く2期連続での全分会達成で、1400人台の支部に回復することができました。

支部の成果は56人となり、春の拡大月間での支部目標51人(1月現勢の3.5%)を超過する成果とし、昨秋の拡大月間での全分会達成に続き2期連続での全分会達成となりました。1月現勢の回復には至りませんが、1400人支部を回復することができました。

主婦の会は、月間目標11人として春の会員拡大に取り組み、分会の協力を得ながら目標を達成する11人の成果としました。

奮闘いただいたすべての支部・分会の役員、組合員の皆さん、家族の皆さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。そして、大変ご苦労様でした。

10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
目標	5	5	4	4	28	1	11	目標	11
	150	133	127	117	619	41	242		184
分会名	芝	麻	白	新	事業	大	直	分会名	主婦の会
		布	金	橋	所	島	属		

2大(国政・都政)政治決戦で「構造改革(貧困と格差・雇用破壊)」と「軍事大国化(自衛隊海外展開・改憲策動)」阻止、憲法を政治に生かす流れを

国民的な生活雇用危機が一段と深まる下で、7月3日(金)告示、12日(日)投票で東京都議会議員選挙が行われます。衆議院選挙は今でも日程は不明瞭なもの9月10日の任期切れまでには実施されず。この2大政治決戦は、「構造改革・改憲」という二つの課題が総選挙の争点であり、今後の国政と国民生活に直結する政治戦となります。都議選は東京都の地方選挙ですが、

都議会議員選挙の持つ意義

都議選は、「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本」(地方自治法第2条)の役割を、果たすかどうにかかっています。

石原都政がこの10年間続けてきた高齢者福祉の切り捨て、都立病院を半分にする統廃合の強行、都道府県で唯一30人学級が未実施など、社会保障切り捨ての都政を変えることです。

石原都政が進める中小企業対策費や公共事業費を削減する一方で、新銀行東京への追加出資を含む1,400億円もの投入し、都営住宅の新規増設10年間ゼロのままオリンピックを看板に

都議会議員選挙に向けた取組み

都議選の意義、争点、位置づけを明らかにした「けんせつ特集号」「討議資料」などが発行されます。分会・群などの会議の際の組織討議などに活用します。

「政党支持の自由」「政治活動の自由」を厳

直後の総選挙の動向を左右する位置づけを強く持つものとなります。「この2大政治決戦で『戦争(軍事大国化・海外派兵)』と『貧困(雇用破壊・構造改革)』政治にストップをかけ、日本国憲法(9条<戦争の放棄、交戦権の否認>+13条<個人の尊重、幸福追求権>+25条<生存権、国の生存権保障義務>など)を現実政治に生かす政治へと流れを変えることを求めます。」(第55回大会)

した外郭環状道路などの巨大道路建設から、中小企業重視の地域経済振興策の拡充、建設不況を打開する都営住宅建設、特別養護老人ホーム建設など社会福祉と結びついた生活基盤重視の公共事業への転換を図ることです。

東京土建にとっては、建設国保の育成・強化をめざす建設(土建)国保への都費補助制度(1974年~現在)、特定健診・特定保健指導への都費補助(2008年~現在)を守り拡充し、さらに建設不況のもとで、地域建設業再生のための中小建設支援の立場に立つ都議会に発展させることです。

格に守り、支部・分会・群の諸会議で、討議資料をベースに、「要求実現と選挙」の組織討議を旺盛に取り組みます。

6月16日に計画されている「チョーチンデモ(地域集会)」を最高の参加で成功させます。

当面の集会や宣伝行動、学習会にご協力ください！

提灯デモを成功させ、

私たちの要求を選挙の争点に

建設不況打開・生活危機突破、消費税増税阻止、社会保障拡充、医療保険一元化反対、土建国保を守れ、東京の福祉・医療・教育の改善を、改憲阻止、総選挙・都議選勝利

[と き] 6月16日(火)午後7時00分集合、
7時20分パレード開始(予定)

[集合場所] 港区立有栖川宮記念公園 広尾門

[参加規模] 各分会20人以上をめざします。

国会行動

国会座り込み、議員要請行動(いずれも正午集合)

[と き] 6月10日(水)・麻布分会、
7月8日(水)・白金分会

[ところ] 衆議院第二議員会館前

[参加要請] 各分会3人、

東京社保協主催国会行動

[と き] 6月24日(水)午前10時30分~

[ところ] 衆議院第1議員会館 第4会議室

[参加要請] 新橋分会・2人、

署名にご協力下さい

最賃1,000円以上の実現と全国一律最賃を求める署名 6~7月の取組(群1枚配布、5名連記)

「一日も早い待機児の解消を願う請願」署名
保育園の待機児解消のため、一日も早く認可保育園を作ることを求める署名

都立3小児病院廃止反対の署名

都議会で可決された都立3小児病院(清瀬、八王子、梅ヶ丘)の廃止に反対する署名です。

「広尾病院を都立のまま存続・充実してください」署名

知って、知らせて、得する、組合員・家族のお知らせコーナー

ハムの斡旋

お中元用に丸大ハムを、市価の25%引きの特別価格で斡旋します。案内チラシを参照してください。

がん保険のDM案内

新加入者を中心にDMによる案内をします。アフラックのがん保険は東京土建向けのオリジナルプランです。若干ですが掛金が安く、アスベストによるがんも保証されます。

7.10 予算要求集会

対都要請行動

[と き] 7月10日(金)午前9時30分集合

[ところ] 東京都第二庁舎前広場

[参加要請] 各分会・10人、

全建総連予算要求・生活危機突破中央総決起大会

[と き] 7月10日(金)午後1時開会、

[ところ] 日比谷野外音楽堂

憲法9条改悪反対「9の日宣伝・署名行動」

各分会3人のご協力をお願いします。

7月9日(木)午後6時00分~、大門交差点

8月10日(月)午後6時00分~、新橋駅SL前

9月9日(水)午後6時00分~、田町駅三田口

10月9日(金)午後6時00分~、大門交差点

「9の日宣伝・署名行動」は、雨天中止

消費税廃止各界連絡会の定例宣伝行動

[と き] 6月24日(水)午後6時から1時間、

[ところ] JR田町駅三田口コンコース、

[参加要請] 各分会3人

「アピール:核兵器のない世界を2010年核不拡散条約(NPT)再検討会議にむけて」の署名

「泉南アスベスト国賠訴訟公正判決署名」

「同裁判公正判決を求める署名」に6月集中して1組合員1枚に取り組みます。

自主共済の適用除外をもとめる署名

7月~8月に群2枚(1枚10人)の署名に取り組み、総選挙後の国会に提出します。支部は1,400筆を目標に取り組みます。

原水禁世界大会代表団派遣のとりのくみ

原水爆禁止2009年世界大会が8月7~9日、長崎で開かれます。支部代表として、西村清常任執行委員が港原水協の地域の仲間と共に参加します。原水爆禁止世界大会の成功めざすカンパにご協力をお願いします。

書記として、からかめりゅうた唐亀竜太君(20歳)が6月4日より勤務しています。宜しくをお願いします。

2009年6月			2009年7月			2009年8月		
1	月	中執 都議会開会日行動	1	水	中執	1	土	
2	火	9条の会講演会 後期高齢者医療制度 廃止集会	2	木	都連安全大会	2	日	拡大中執 マサ-牧場ツアー
3	水		3	金	組織機構検討委員会	3	月	拡大中執
4	木	常任執行委員会 都心部中規模企業 申し入れ行動	4	土		4	火	常任執行委員会
5	金	執行委員会 アスベスト訴訟東京地裁 口頭弁論	5	日	組織改革推進 活動者会議	5	水	区労連ビアパーティ-
6	土	東町カーニバル 憲法闘争 全国交流集会	6	月	組織改革推進 活動者会議	6	木	執行委員会
7	日	幹部学校	7	火	常任執行委員会	7	金	原水禁大会
8	月	幹部学校	8	水	執行委員会 国会行動(白金)	8	土	原水禁大会 代表団交流の夕べ
9	火	9の日宣伝 主婦の会役員会	9	木	9の日宣伝 財政部会	9	日	原水禁大会
10	水	国会行動(麻布) 技術研修センター-総会 財政	10	金	予算要求集会	10	月	9の日宣伝
11	木	横浜地裁提訴 一周年行動	11	土	本村小学校フェスタ	11	火	
12	金	主婦の会担当役員 書記会議	12	日	都議選	12	水	
13	土		13	月		13	木	
14	日	共済活動者会議 建設従事者の 労働者性をめぐるシンポ CU東京結成総会	14	火	調査対策活動者会議	14	金	在阪アスベスト被告 企業要請行動
15	月	麻布分執	15	水	南部ブロック会議	15	土	
16	火	地域集会・チャウチンメモ	16	木		16	日	
17	水	厚文 法律相談	17	金	会計監査 青年部ビアパーティ-	17	月	都連大会
18	木	芝財政	18	土	都立特別支援学校 夏まつり	18	火	
19	金	平和女性母親学習会 麻布財政	19	日		19	水	
20	土		20	月	常任執行委員学習会	20	木	
21	日	第32回住宅デー	21	火	シニア友の会 活動者会議	21	金	
22	月	分会長書記長会議 共催審査	22	水	分会長書記長会議 共催審査	22	土	平和共同取材 原水禁代表団結団式
23	火	国会議員要請 石綿特別教育補講	23	木		23	日	
24	水	国会行動(新橋) 社保対 各界連宣伝	24	金	各界連宣伝	24	月	各界連宣伝
25	木	賃金	25	土		25	火	
26	金	四役・書記懇談	26	日	カレッジ公開講座 主婦の会八景島 シ-バラダ イスツアー	26	水	書記局決起集会
27	土	教宣活動者会議	27	月	共済推進委員学習会	27	木	
28	日	鉄道博物館見学	28	火		28	金	
29	月	石工部総会	29	水	各界連学習会	29	土	
30	火	後継者 青年	30	木	国会議員要請	30	日	中執 拡大出陣式
			31	金		31	月	
2009年6月			2009年7月			2009年8月		